



田中 勝男
当 5 66歳

安心して 住み続ける 町に

町行政の厳しい環境の下で、行財政改革や第5期総合計画の積極的な推進・環境問題・TPP（環太平洋連携協定）

私は、町議会議員として16年間、皆様の声を町政に届けることを使命として活動させていただきましたが、この間、最も誇りに感じていることは、町民の皆さんと紡いできた心豊かな絆だと考えています。

町行政の厳しい環境の下で、行財政改革や第5期総合計画の積極的な推進・環境問題・TPP（環太平洋連携協定）

参加阻止など、町民生活に直結する諸課題に対し、議会の果たす役割は極めて重要です。

真に町民に身近な町づくり、暮らしづくりを実現していくために、住民自治の精神を尊重し、希望と活力を生み出し、安全で安心して住み続けることができる町づくりに、誠心誠意努力していく所存でございます。



安田 薫
当 5 60歳

町民の目線で 豊かな 町づくり

「町民の目線で豊かな町づくり」を基本姿勢に置いて、今までに増す町行政の無駄を排するチエック機能を果たしながら、少子化問題、超高齢化時代に突入している清水町の新しい福祉のあり方と、若者が生まれ育った故郷である清水町に定住し、就労する事ができる雇用対策問題等に全力で取り組んでいきます。

具体的な取り組みとしては次のとおりです。

一、高齢者、障がい者が緊急時に必要とする緊急通報装置の更なる充実を図ります。

一、独居高齢者や徘徊高齢者を支える事業を更に充実させていきます。

一、農業・酪農のまち清水町をもう一度原点から見直し、若者が喜びをもって就労できる環境をつくってまいります。



加末 良明
当 4 53歳

清水の 未来に今 はじ 創めること

また、このたびの選挙は無投票となり、この事を重く受け止め、今後の議会の在り方について、

これまで行財政改革の推進に取り組んできましたが、一方、行革による歪みも感じています。

将来の清水町のため、今、なにをすべきか、下に標した事を基本に、今後は取り組んでいきたいと考えます。

早急に取り組まなければならぬと考えます。

一、議会の在り方の検討
委員会の設置

一、雇用の場の拡大
新卒者や後継者が、町で働ける環境

一、産業の振興
基幹産業の農業と商工業の連携

一、未来を担う人づくり
子供達が安心安全に学べる環境創り

一、安らぎの地域づくり



口田 邦男
当 3 66歳

ともに築こう 未来の 清水町を

このたびの町議会議員選挙にあたり、再度議員の職責を与えていただき、これも地域の皆様と町内有志のご支援のたまものと深く感謝申し上げます。

本町の財政危機は、町民皆様のご努力・ご協力により脱した感がありますが、まだまだ厳しいものがあります。

方向性を見失うことなく行財政改革の精神

を念頭に、農業の振興、商工業の活性化は勿論のこと、福祉の充実、特に高齢者の医療・介護問題、少子化対策・教育など、課題解決にあたり、常に耳をかたむけ、皆様方の声を町政に反映させ、明るい町づくりのため、全力を尽くす覚悟でございます。

町民の皆様のご支援を心よりお願いいたします。